

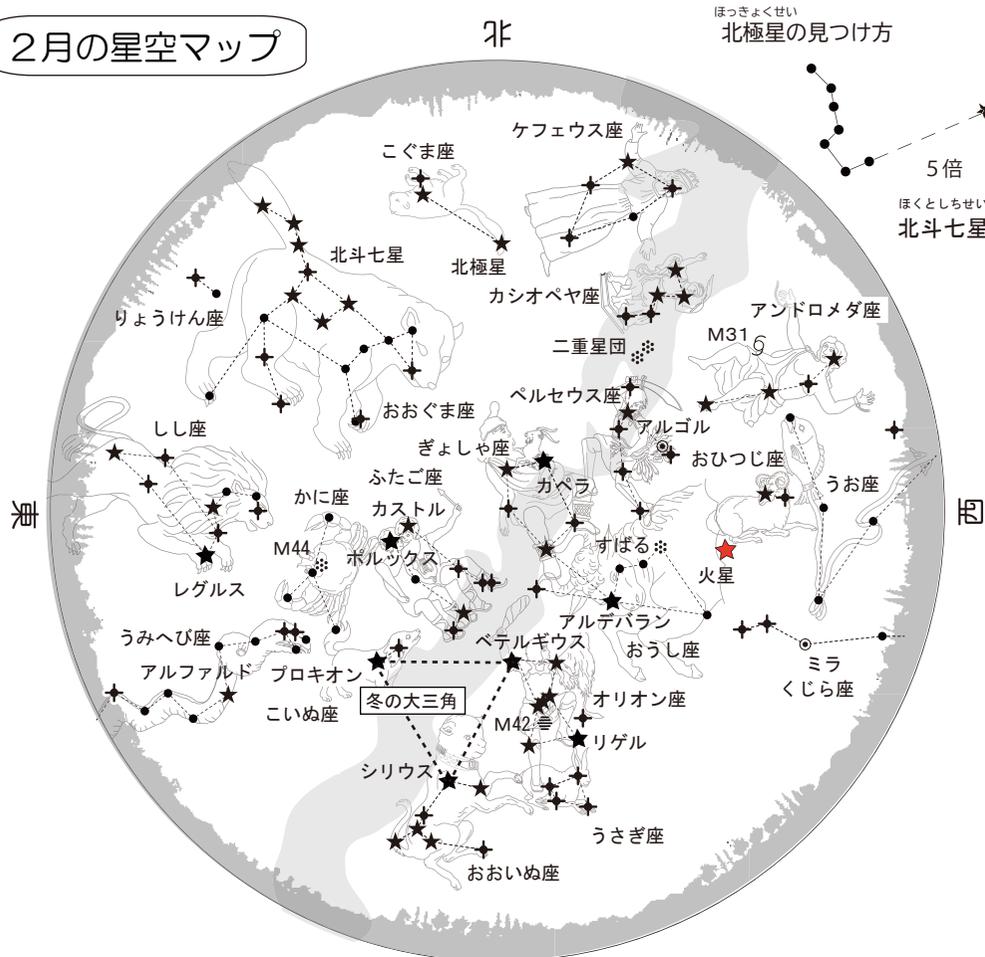
★ 星空だより

No. 123
2021年

2月



2月の星空マップ



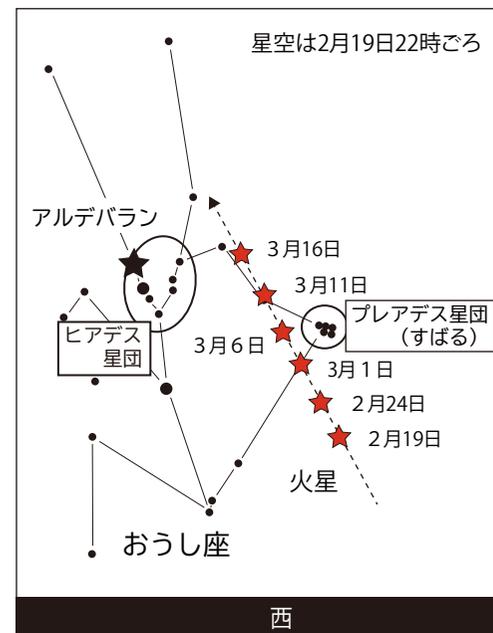
2月中ごろ 午後8時ごろ

月のようす

● 下弦	5日	日暮れが、日に日に遅くなってきています。南
● 新月	12日	の空では「冬の大きな三角」が見ごろで、夜が更け
● 上弦	20日	るとしし座や北斗七星など春の星たちが東の空
○ 満月	27日	に姿を現します。

西の空の火星とプレアデス星団 (すばる)

2月下旬ころ、夕方の西の空では、赤くて明るい火星がプレアデス星団 (すばる) に日に日に近づいていきます。両者が最も接近して見えるのは、3月上旬。その後も火星は毎日少しずつ動いていき、プレアデス星団とヒアデス星団の間を通り過ぎていきます。少し早めの2月下旬から、近づくようすに注目してみてください。



今月の星座「ふたご座」

オリオン座の北東でなかよく並んだ2つの明るい星が、ふたご座の目印。1等星でやや黄色っぽい星が弟ポルックス、2等星で白い星が兄カストルです。その色合いの違いから日本では「金星、銀星」と呼ぶ地方もありました。カストルは望遠鏡で見ると2つの白い星が並んで見えます。



星空観察会

毎週土曜日、事前申込み制にて開催中。
詳しくはホームページをごらんください。